紫い都市では プロジェクト 大潟水と森公園通信 Vol.111

UD フォント使用

本年も大潟水と森公園を どうぞよろしくお願い申し上げます 大潟水と森公園事務所職員一同

イベントのおしらせ

まゆだま 繭玉づくり Ⅰ. 8(日曜日)

小正月の行事として、五穀豊穣を祝うために 飾られる「繭玉」を作って ご自宅に飾りましょう♪

時間 13:30~15:00 会場 公園内 休憩施設 参加費 1200 円 定員 15 名 事前申込み 必要 ※先着順



写真:作品例

1.29(日曜日) 野鳥観察会

園内の野鳥を観察してみましょう!

講師 日本野鳥の会 会員 古川 弘さん

時間 10:00~12:00

集合場所 公園内 公園事務所前

参加費 200 円

15名

事前申込み 必要 ※先着順 準備 暖かく動きやすい服装 お持ちであれば双眼鏡

※マスク着用をお願いします



写真:コゲラ

ご参加にあたってのお願い

- ・うがい・手洗いなどの感染対策と、マスクの着用を お願いいたします。
- ・身体的な距離の確保をお願いいたします。
- ・体調不良や風邪の症状がある方は、ご参加をお控え くださいますようお願いいたします。

お問合せ・お申込み 大潟水と森公園事務所

TEL 025-534-6190

~冬期の公園のご利用について~

噴水 炊事棟 休憩施設

自動販売機

11月~4月下旬の間、運転休止いたします。 12月~3月末の間、閉鎖いたします。

11月~3月末の開放時間は午前9時30分から 午後4時までとなります。悪天候時は閉鎖します。

12月~3月末の間、エントランスゾーンの菓子・ アイスクリームの自動販売機と、西口駐車場・ 休憩施設内の飲料自動販売機は休止いたします。 ふんすい広場前の飲料自動販売機をご利用下さい。

公園事務所 年末年始(12/29~1/3)は休業いたします。

公園のご利用は可能です。

1. 15(日曜日) 冬あそびまつり

冬も公園で楽しめるイベント、凧づくりなどを 開催します。ちんころづくり体験も同時開催します!

【凧づくり(景品付き】

時間 10:00~15:00 会場 公園内 ふんすい広場 参加費 200円 定員 50 名 事前申込み 不要 直接会場にお越しください。



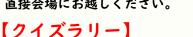
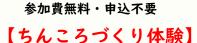


写真:開催時の様子



時間 第1回 10:30~ 第2回 13:30~

※ご希望の時間をお申込み時にスタッフへお申し出下さい+

会場 公園内 ふんすい回廊内 講師 さくらの会の皆さん 参加費 500円 (お一人様 2個作成) 各回 15 名 事前申込み 必要 ※先着順



写真:作品例

【キッチンカー出店】

時間 10:00~15:00 予定 ふんすい広場入口に、キッチンカーがやって来ます! ぜひご利用ください♪

【雪玉あて】 時間 10:00~15:00 (※降雪時のみ) 参加費無料・申込不要

【かっぱと写真撮影会】

時間 11:00~予定(晴天時のみ) 参加費無料・申込不要



かわいいかっぱたちと一緒に、記念写真を撮りましょう♪

日程・内は急きょ変更される場合がございます。詳細については 公園事務所へお問合せいただくか、HP 等でご確認ください。

1月のみどころ

1~2月の寒い時期から、色鮮やかな花を咲かせている植物もあります。 冬ならではの冬芽や葉痕観察もおすすめです! 面白い形をしているもの がたくさんありますので、是非探してみてください。

ナニワズ

別名:夏坊主 秋に新葉とつぼみを つけ、翌春開花し、夏 には落葉



ツバキ

花は冬~早春 葉は楕円形で厚みがあ り、表面は濃緑で光沢が あり、緑には鋸歯が並ぶ



オニグルミ

冬芽は、羊の顔の ように見える



サンショウ

葉痕はまるで顔のように 見える 枝の刺は2本が向かい あわせにつく



【みずもりコラム】養蚕で栄えた大潟~マグワ~

公園サポーターの方からある時「マグワ」と書いてある大きな木は何ですか?」と聞かれました。「単にクワと書いて もいいのですが、養蚕用のクワなので、そう表示させてもらっています。」とお答えました。

「それにしても大きな桑の木ですね。」との感想でした。

公園内には、マグワの大木が数本あります。中でも北口の駐車場を右手に下り、園路右側にある木は、直径が約 60 ジ、高さ約 15 次の大物です。 日本産のクワは「ヤマグワ」と呼ばれるのに対し、「マグワ」は中国・朝鮮原産とされ、 養蚕ととともに、日本に8世紀頃、渡来しました。とても成長が早く、実は1.5 ジほどの大きさです。クワの名前の由来 は「食う葉」で蚕の食料から来ています。

さて、公園にマグワがあるわけは、かつては大潟一帯が、養蚕の盛んな土地だったからです。 明治 43 年の地形図を見ると、公園も桑畑だった様子がわかります。

大正期に入ると、旧『潟町村』の養蚕の生産額は、稲作に迫る額だったことが 記録されています。 荒野であった砂丘は、江戸時代後期にクロマツが植栽されたことで、 桑畑として利用されました。 その後、養蚕は地域の重要な産業となりましたが、 化学繊維や輸入品によって衰退し、桑畑は減っていきました。

12月、養蚕の証しともいえる公園のマグワは、葉を黄色に変え、寒空に立っています。 見上げてみませんか。

明治 43 年の地形図(緑色が桑畑) 「私たちの大潟」より



写真:マグワの大木

新型コロナウイルス感染拡大防止についてご協力をお願いします!

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、公園を利用される際は、感染症対策(こまめな手洗い・うがい・咳エチケット)をお願いするとともに、他の利用者の方との距離を十分確保し、密閉・密集・密接の「3 つの密」となるような場所や場面を避け、感染拡大防止につながる行動をお願いします。公園を利用される皆様一人一人が感染症対策に取組んでいただくことで、多くの方が安心して心地よく公園を楽しめるよう皆様のご理解とご協力をお願いします。

新潟県立大潟本と森公園

上越市大潟区潟町 1381 TEL 025-534-6190 URL http://ogata.greenery-niigata.or.jp 公式 HP にて新着情報・ブログ更新中**』**

Twitter · facebook も更新中! 大潟水と森公園 @mizutomori 2 フォロー・いいね!お待ちしております★



大潟水と森公園 PR キャラクター かっぱかせ

指定管理者:(公財)新潟県都市緑花センター